じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

松本市における赤い羽根共同募金の使いみち

●地区社協への配分（各地区での使いみちの紹介）

共同募金配分事業結果報告書に基づき掲載しています。（募金年度：令和６年度　実施年度：令和７年度）

地区名	事　業　名	主な対象者	事　業　内　容	ありがとうメッセージ
第一	敬老の日行事	高齢者	地区内の 70 歳以上の高齢者のみなさんを招待し、地区全体で長寿のお祝いを行った。	古くからの友人・知人と久しぶりに会い、楽しい会話おいしい食事ができてうれしかった。
第二	訪問ボランティア（民生児童委員）	住民全般	・高齢者・乳幼児の見守り、訪問 ・課題を抱える人への寄り添い ・一人暮らし高齢者の会食企画運営	地域の皆様のお役に立てています。
	日赤奉仕団第二地区分団活動	乳幼児	・松本乳児院のボランティア活動、おむつの寄贈 ･救急法及び AED の取扱い講習会を行った。	乳児院のボランティアやおむつの寄贈も大変ありがたいと言っていただけました。継続させていくことが大事だと思いました。
	子ども会育成会事業	住民全般	地区全体の子どもたちを対象に伝統行事「三九郎」を開催した。地区の大人の方も多く参加いただき、盛大に行うことができた。	伝統行事が継続できてよかったです。
	体育協会	住民全般	高齢者の体力向上と地域住民のコミュニケーションを図るため、マレットゴルフ大会を開催した。	無事楽しくプレーでき、大変喜ばれた。
	ボランティア部会	住民全般	・第二地区公民館、福祉ひろばの外回りの清掃 ・深志神社の落ち葉清掃 ・やすらぎの会（茶話会・ゲーム交流）	・やすらぎの会では、当番部員さんのお漬物やゼリーなどが好評で、喫茶店のモーニングのようであった。 ・神社の落ち葉清掃も七五三の時期にできて、大変喜ばれた。
第三	ふれあい会食会及び配食サービス	高齢者	地区内の 65 歳以上の単身高齢者世帯を対象に３回の配食を実施した。	お弁当やレトルト食品が届くのを楽しみにしてくれました。

東部	ふれあい配食事業	高齢者	地区内の独居高齢者や高齢者夫婦世帯への配食を行い、住民や仲間との交流の場を設けることで、高齢者の孤立防止や心のケアを図るもの。	高齢者の見守り活動や地区内での顔が見える関係づくりの場となりました。
	ふれあいまつり	住民全般	学びや活動の成果を発表する機会を提供し、地区内外住民の文化・余暇活動の活性化、住民同士の親睦や世代間交流を深めるもの。	幅広い年齢層の参加を通じて、親睦や世代間交流を深めることができました。
	子ども会育成活動	児童･青少年	地域の史跡巡りや自然体験、伝統行事や食の継承を通して、世代間交流や地域との絆づくり、行動力ある人間形成を図る。また、夏休みのラジオ体操後に交通安全講座を開催し、地域や親子で正しい交通マナーについて考えるもの。	外遊びや自然体験、伝統行事や食の継承等を通じて、世代間交流や地域、家族との絆づくりを深めることができました。
	自然観察と環境保護学習会	住民全般	環境保護の大切さを学習する機会として、自然に触れる自然観察ウォーク、地元高校生との園芸交流会を開催するもの。	自然とのふれあい、園芸交流会を通して、改めて環境問題について見識を高める場、次代を担う若者との交流を深める場となりました。
	子育て支援講座	乳幼児	未就園児を対象とした親子のふれあいや育児交流、子育てに関するアドバイス、歯科衛生士・管理栄養士による講座、ミニクリスマス会などを通して、親子の絆や参加者間の交流を図るもの。	リズム運動やママフィットなど専門職による講義や、ミニクリスマス会や豆まきなどのイベントを通して、子育て中の母親同士の交流の場、親子のふれあいの場となりました。
	生活困窮者宅訪問	要保護世帯	介護が必要な高齢者を抱える世帯や、一人暮らし高齢者世帯、生活保護世帯など生活弱者世帯を訪問し、心身のケアにつながるきめ細やかな援助活動を行うもの。	独居高齢者の相談対応や困りごとの解決など効果がありました。訪問時にひろばや公民館の事業にお誘いし、参加につながったケースや頻繁に事業等に参加されるようになった方もいました。困りごとの掘り起こしなどの効果もありました。
	東部地区社会福祉協議会だより発行	住民全般	地区社協主要事業（ふれあい配食、赤い羽根共同募金）について「地区社協だより」を発行し、事業や社会福祉活動への理解を深めるとともに、広報活動を行うもの。	地区事業の周知や実施結果報告を掲載することにより、地区社協の活動等について周知することができました。

中央	青少年健全育成事業	児童･青少年	・子ども会初顔合わせ会 ・ＢＢＱ交流会 ・夏祭り（中央地区青山様・ぼんぼん） ・落ち葉拾いと焼き芋大会	こどもたちに人気の行事を今年度も開催できました。毎年参加する家族のほか、新規の参加者にも好評です。これからも継続していきます。
	小地域見守り活動事業	高齢者	友愛訪問事業として年２回地区内の高齢者世帯にごみ袋を配布しながら、安否確認と困りごとの有無を確認	おかげさまで多くの高齢者のお宅を訪問し、交流することができました。
城北	敬老の日行事	高齢者	・75 歳以上の方を対象に、町会ごとに高齢者への敬意を表し、祝賀会もしくは祝い品等の贈呈を実施 ・会食をしながら余興を楽しみ、普段会わない方々や地域の方々との交流を図る。	普段なかなか顔を合わせて話せない方々も、久しぶりに会話や食事を楽しむことができました。また町内公民館がない町会も、お祝いの品を配ることができ、とても好評でした。
安原	ふれあい配食事業	高齢者	地区内の 75 歳以上一人暮らし、80 歳以上の老老世帯、障害者を対象に希望者への配食を行った。楽しみにしている高齢者が増え孤立感や焦燥感の減少に役立っていることを感ずるとともに、お届けする民生委員による安否確認も兼ねての事業実施となった。	地区高齢者が楽しみにしている事業をおかげさまで実施することができました。
	防災意識向上講座	住民全般	非常時における、避難所での生活の予備知識の確認・持ち出し品の確認・地域管理課担当者による講話・避難食の実習	災害時における対応の学習に役立ちました。
	高齢者交流	高齢者	男性高齢者のお茶飲み会 （日頃地区公民館・福祉ひろば・地区事業になかなか参加していただけない高齢者に声がけをして参加を募っています。）	男性高齢者が楽しんで参加し話に花が咲いています。 お菓子・コーヒーの材料等に使用させていただきました。
	お茶のみサロン	住民全般	地区「お茶のみサロン」の運営 お茶菓子の企画・研究・研修	住民誰でも参加の「お茶のみサロン」のお茶菓子の検討・試作に使わせていただきました。

城東	ふれあい会食会	高齢者	家に閉じこもりがちな高齢者・弱者の外出機会と安否確認のため町会スタッフが協力しあって会食会または配食を行い、地域の連帯感や高齢者支援への意識向上を図る。	会食会が少し増えてきた。配食は皆さんが心待ちにしていてくれて、笑顔で受け取っていただけました。 地域住民と顔を合わせることでつながりが深まりました。
	育成会・三世代交流会	住民全般	児童の健全育成とボランティア精神を養うため、児童・両親・高齢者等の三世代の交流を深めながら、各行事を通じて地域の方々とのふれあい、学校や自宅だけでない地域の存在と役割を確認する。	会話や笑顔が生まれ、和やかな雰囲気でした。
	住民学習サポート事業	住民全般	地区活動・情報を速やかに伝える、地区情報誌を発行し、併せて福祉活動の啓蒙を図るべく社協城東版「ひだまり」を年３回発行する。	社協や地区社協とその団体等の活動状況を地区住民にしっかり報告ができ、活動実態をご理解願えた。また部会等の励みにもなりました。
	ふれあいまつり	住民全般	地域住民が一堂に会し、交流・親睦を深めることで地域力の向上を図るために、地域内の全団体が協力し参加する「まつり」を開催する。	初めて 8 月に夏祭りとして開催した。子どもたちも楽しめるような催しで、大賑わいとなった。 大勢の住民が集まり、交流と親睦を深めることができました。
白板	敬老の日行事	高齢者	・75 歳以上を対象に祝賀会、アトラクション等を開催し親睦を深めコミュニケーションを図る。 ・自宅を訪問し祝いの品をお届けしながら安否確認をし、対話を通して親睦を深める。	・１日楽しく過ごすことができ、感謝いたします。 ・年金暮らしで小遣いも少なく、祝い金をいただきありがたい。
田川	敬老の日行事	高齢者	地区内の 75 歳以上の方を対象に、一人当たり 1,000 円を各町会に支給し、町会ごとにお祝いした。	楽しみにしている対象者の笑顔に励まされています。

庄内	敬老の日行事	高齢者	敬老の日に合わせ、各町会主催で 15 町会すべて実施した。町会の事情によって様々で、記念品を渡すのみが 3 町会、町会公民館での会食会は 11 町会、ホテルでの会食会は 1 件だった。 町会によっては参加者が楽しめるように工夫を凝らし、余興やビンゴ大会などをした。また、お祝い金やお菓子を配ったりしていた。	町会行事の中で一番費用が掛かるので、分配金を頂けるのはありがたく感謝しています。分配金のおかげで、食事をしながら余興やビンゴ大会をしています。お祝い金やお菓子などを配布した町会もありました。
	友愛訪問	高齢者	各町会の民生児童委員が独居高齢者宅を訪問して、生活状況の把握や生活に関する相談に応じ、助言や援助を行っている。相談内容によっては包括支援センターや地域づくりセンターに繋げている。 年に１回は品物を持参して訪問活動を行っている。	民生児童委員が高齢者のお宅へ訪問するとき、ちょっとしたプレゼントが喜ばれます。今年は松本市指定可燃ゴミ袋を配りました。ゴミ袋は生活必需品なので、お配りした際、皆さんに喜ばれました。
鎌田	地区社協視察研修	地区社協 構成団体	地区社会福祉協議会構成団体の皆様の、地域福祉向上のための学びを深めるために、関連施設等の視察研修を行う。	地区社協構成団体役員、委員等により研修の一環として、山梨県立防災安全センターにおいて地震を中心とした災害への地域での備え等について、具体的な対応を学ぶことができた。
	ふれあい会食（配食）	高齢者	地区内の 75 歳以上の一人暮らしの高齢者世帯を対象として、配食事業を通じ、対象者の見守り活動を含め、事業に係る方々との交流を深め、地域との交流を図る。	民生児童委員の方々に配食していただきましたが、事前に予告の通知を配っていたこともあり、高齢者（一人暮らし）の方々は、お弁当・お菓子を喜んで受け取っていただきました。

松南	健康まつり松南（小運動会）	住民全般	未就学児には「宝さがし」ゲームで商品を探してもらう。「パン取り競争」は全員参加で赤ちゃんを抱えた親から高齢者まで楽しむ。「松南検定クイズ」で小学生＆大人と分かれて頭を悩ませました。全員参加でのピンポン玉リレー、玉入れ、小学生参加の「ひも結びゲーム」、全員参加の「松本安全走り」、最後に「綱引き」で２時間の小運動会を行いました。	全員参加の「パン取り競争」は近い年齢同士で組み分けをした。小学生の「ひも結び競争」では結べない子どもに教えて喜ばれ嬉しかったとの声が聞かれた。また、ゲームごとに景品がもらえたり、いろいろ体を動かすことができて良かったとの声が多かった。
島内	福祉だより発行事業	住民全般	福祉活動の紹介、各種講座・教室・イベント等の周知、募集、社会福祉事業等の情報を掲載した福祉だよりを毎月発行し、島内地区に全戸配布し、活動の周知を行いました。	地区としての事業をお知らせすることができ、大変ありがたく思っております。
	子どもあそびひろば実施事業	住民全般	コロナ禍で中止となった島内灯籠まつりの代替イベントとして開催し、前半はおはなしファミリー劇場として、おはなし、読み聞かせ、朗読、演劇の楽しさを親子、子、孫など世代間で共有、後半は子どもあそびのひろばとして、子どもたちが中心となって運営し、夏の思い出づくりの場となるように開催しました。	子どもや親、その親など世代間で「ほんもの」のおはなし、朗読、読み聞かせの楽しさを伝える場をつくること、また、夏の思い出づくりができました。
	敬老の日行事	高齢者	敬老の日に合わせ、各町会において敬老行事を実施しました。 コロナ禍は過ぎたので、会食を行う町会と、各お宅に訪問し、記念品を贈呈する町会がありました。	共同募金のおかげで、敬老行事を実施することができました。会食や訪問によって様子をうかがうこともできるので、貴重な機会となっています。
	町会（分会）福祉事業	高齢者	地区内の各分会に活動費を還元し、ふれあいサロンやふれあい健康教室など、各町会の「たまり場づくり」「居場所づくり」に活用しました。	分会である各町会に補助することで、町会での通いの場づくり、居場所づくりにつなげることができました。

中山	敬老の日行事	高齢者	多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うもの。分会ごとに催しを企画し開催。 普段会えない方たちとの交流の機会とし、地域による高齢者の見守りも兼ねる。 余興や会食会を行った町会もあったが、金券・祝い品等を贈るのみの町会が多かった。	ほとんどの町会で会場に集まっての祝賀会ができた。 来年も引き続き皆で集まれるようになれば嬉しい。
島立	ふれあい会食会	高齢者	地区内の 75 歳以上の一人暮らしと 80 歳以上の高齢者世帯等を対象に、会食会の開催及び歳末にチョコレートを配付し、対象者の見守りを行った。	会食会では、普段会う機会のない方々との食事や、アトラクションを観ることにより喜んでいただきました。 年末の配食は対象者全員に年越しのご挨拶ができました。
	ボランティア団体活動	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ団体	地区内で活動する各種ボランティア団体等が障害者施設、高齢者福祉施設、児童福祉施設や地域で行う奉仕活動や自己啓発のための視察研修、学習会の開催に要する費用を支援しました。	地区内で活動する各種ボランティア団体等の地域福祉活動等の一助となりました。
新村	敬老の日行事	高齢者	敬老の日のお祝いに併せて、75 歳以上の方へ各町会を通してお祝い金品を贈った。該当する高齢者を励ますことができ、高齢者の生きがいと町会内での交流に繋がった。	皆様からいただいた共同募金により、新村地区の高齢者へお祝いをお渡しすることができ、高齢者の皆様を励ますことができました。
和田	敬老祝賀会	高齢者	分会ごとに内容を検討し、祝賀行事や記念品配付を行った。	各町会等で趣向を凝らし、祝賀行事を開催した町会もありました。 訪問配布や行事を通して、暖かい交流ができました。
	ふれあい会食会	高齢者	65 歳以上の独居高齢者へ、声掛け・見守りを目的とした訪問配食	感染症対策をしっかり行ったうえで、訪問配食を行いました。声掛け・見守り活動ができ、対象者にも喜んでもらえました。

	地区ボランティア活動	高齢者 障がい者 児童･青少年	地域住民や福祉施設との交流を目的に、ボランティア活動を推進する。 ・福祉ひろば、公民館事業のお手伝い（送迎・子守等） ・ボランティア活動を深めるため、ボランティア講座、介護教室等の学習会へ参加	予算が厳しい中でご援助いただき、非常に助かります。 今後とも和田地区の福祉向上に尽力します。
神林	一人暮らし高齢者の集い	高齢者	健康増進と地域住民の交流を図るため、健康相談や運動、芸能鑑賞、世代間交流などのレクリエーションを実施しました。	社協芸能ボランティアさんに協力していただいたり、地域の食材をたっぷり使った手作り料理の提供や、地元の方特製の手打ちそば会食等、毎回笑顔溢れる楽しい集いの場となりました。世代間交流や新しい出会いもできて友好の輪が拡がっていますこと、深く感謝しております。
笹賀	ふれあい会食会	高齢者	地区内に居住する一人暮らしの高齢者を対象に、配食サービスを２回行った。お弁当と一緒に子どもたちが手づくりで作成したメッセージカードを渡した。	子どもたちが作ってくれたメッセージカード、お弁当と一緒にもらってとっても嬉しかったし、お弁当も一段と美味しくなりました。と話す方がたくさんいました。
	民生委員・児童委員協議会研修会	住民全般	地区内の福祉に関する様々な問題解決の糸口として、勉強会を実施した。	毎月実施している連絡会の後の勉強会、民生委員として多くのことを学べることができました。
芳川	ふれあい配食事業	高齢者	地区内での 65 歳以上の一人暮らし高齢者世帯を対象に、配食を３回行った。年３回実施したが、いつもと違う弁当が食べられ、また、見守りを行うことにより、高齢者の孤立感を多少払拭できたのではないか。	・いつもと違うお弁当が食べられて良かった。 ・見守りしてもらえて、安心した。 ・来年度も実施してほしい。
寿	地域福祉推進事業	高齢者	地区内の 70 歳以上の一人暮らしの方､80 歳以上のご夫婦で暮らしている方を対象に会食会を１回、65 歳以上の一人暮らしの方、障がい者世帯の方を対象に会食を３回行い、高齢者の状況把握、見守りを実施した。	体育館での飲食を伴う会食会の実施、放課後児童クラブの児童からのプレゼント付きの配食サービス等、多くの参加者の方に喜んでもらえる事業ができました。

寿台	ウォーキング	高齢者	高齢者の健康増進のため、毎月１回ウォーキングを実施する。併せて交流の場を提供することで、地区内の高齢者のつながりを強くする。	月１回のウォーキングで高齢者の健康増進につながりました。
入山辺	敬老の日行事	高齢者	町会及び介護施設入居の高齢者へ敬意を表し、一部の町会と介護施設では敬老祝賀会を開催し、交流を図った。また、地区の半数以上の町会は感染症拡大防止のため役員が各戸を訪問し記念品贈呈と声掛けを行った。	ここ数年、新型コロナウイルス感染拡大のため敬老祝賀会を中止していましたが、地区内 13 町会の一部及び介護施設で敬老祝賀会を開催し交流を図ることができました。地区内の半数以上の町会は閉じこもりがちな高齢者宅へ訪問し祝い品等を贈呈するとともに声掛けを行い敬意を表すことができました。
里山辺	敬老の日行事	高齢者	各町会で記念品の贈呈や、祝賀会を開催しました。 ・記念品はお菓子や商品券を配付 ・祝賀会では会食を楽しんだり、音楽の演奏やくじ引き等のレクリエーションを行ったりしました。	共同募金を使って敬老の日祝賀会開催や記念品の購入をすることができました。 敬老の日のお祝いを楽しみにされている方もいるので、喜んでいただくことができました。
今井	ふれあい弁当配食	高齢者	地区内の高齢者を対象に実施。高齢者の孤立感を失くすとともに、見守りにも繋がった。冬期間の栄養面のケアを兼ねることもできた。	毎年高齢者の皆さんが楽しみにしてます。栄養面のケア、見守り、住民間の交流に繋がっています。
内田	子ども会育成会事業	児童･青少年	地区住民の講師を迎え、伝統文化等を教えていただくことで、学びと交流を図りました。また、６年生がリーダーとなって、子ども同士の親睦を図りました。	伝統文化とふれあうことでいろいろな学びがあり、子どもたちの楽しめる時間になりました。

本郷	遺族会本郷支部活動支援事業	戦没者遺族	・英魂碑周辺の環境整備 ・全国殉国学徒慰霊塔周辺の環境整備 ・平和祈念と後世への継承	戦後 80 年の節目の年でした。改めて遺族会として、非戦・反戦を訴え風化させないように今年も活動することができました。平和を持続していく活動を今後も継続していきます。
	本郷地区福祉ひろば活動及び南郷福祉ひろば交流会活動支援事業	住民全般	地区住民の仲間づくり、居場所・信頼関係づくり、健康増進 （ひろば喫茶・ランチ会・交流会）	地域の住民の皆さんが、世代を超えて知り合い、語り合う交流の場となって楽しく参加されていました。交流の場が参加者の笑顔いっぱいの場となりました。
	地区児童の放課後拠点活動支援事業	児童･青少年	異年齢の子ども同士が教え合い、触れ合う時間を大切にする。 工作等を通じて集中できる時間を確保する。	子どもたちの意欲が高まることを期待して、工作やゲームなど企画しています。子どもたちの作品は味わい深く仕上がっています。経験したことのない学びがあったり、達成感を感じたり楽しい雰囲気の機会を得ることができました。
	ボランティア育成活動支援事業	住民全般	地域ボランティア団体が、町会行事等で炊き出し等を実施し、経験を積む。 本郷地区福祉ひろば事業時に災害時を想定した炊き出し訓練	地区（町会）行事へ参加し、災害時を想定した炊き出し訓練が実施できました。機会を得て訓練ができたことは、会員のスキルアップにつながります。
	地域ふれあい活動支援事業	住民全般	親子や世代を超えて交流を深め、地域の伝統行事の継承をはかる。 交流事業やイベントを通じて町会住民の絆を深めていく。 地区清掃・納涼祭他	子どもから親まで汗を流し、イベントでは笑顔があふれる交流の場となりました。 参加者は活動の中でコミュニケーションを図ることができました。
	地区社協だよりの発行	住民全般	地区事業や団体等の活動を紹介した年３回の広報誌を発行しました。福祉や健康等に関心を持っていただくことを目的に周知に努めました。	地区の活動や町会活動の紹介、健康に関する記事を掲載するなど関心を持っていただくことができました。

松原	ふれあい会食会	高齢者	地区内で 65 歳以上の独居高齢者・75 歳以上の高齢者を対象に、会食会を２回、配食を１回行った。 配食は民生委員の見守りの機会になり、会食会は地区の方と交流する機会となった。	会食会では、大勢の方と食事を楽しみ、演芸を鑑賞し、「とても楽しかった」「毎年楽しみにしている」という喜びの声が多く聞かれました。 配食では、民生児童委員などが独居高齢者宅を訪問するいい機会となりました。
四賀	情報誌発行印刷	住民全般	地域住民に様々な福祉事業の情報提供、活動の紹介、報告などの理解と推進を目的とした広報誌の発行	１年間の地区社協の事業を紹介し、協力いただいた方々の活動の様子を掲載。また、周知チラシに対しても、全戸配布することにより再認識していただきました。
	ささえあい事業	高齢者	地区内にお住まいのおおむね 70 歳以上の一人暮らし、老々世帯の方、調理が大変な方、食事が偏りがちな方などへ登録をいただき、ボランティアの手作り弁当をボランティアが配達。手渡しを基本に「見守り」を兼ねての事業	長期間のコロナ禍であっても週２回と継続していくことは大変難しいことだと感じているが、そこを日常としてお弁当を届けられているということは利用者とのコミュニケーションがとれている証であると考える。皆が笑顔で囲めていることがとても好ましく感じる。
	福祉のつどい	住民全般	地域社会を取り巻く様々な課題に対応するため、住民が一堂に会してともに考える中、住民の皆さんが、主体的に取り組む地域づくりを進めていくことを目的に開催	複雑な人間関係の中でコミュニケーションの取りにくさを感じる昨今、いかにしてストレス発散して自分を保つなどを睡眠の持ち方から講演をいただき、続いて、地元バンド演奏を楽しんだ。また、ご来場者の方に記念品をプレゼント、恒例の花鉢プレゼントと盛りだくさんだった。
	サマーチャレンジボランティアスクール	住民全般	子どもたちとボランティアとの交流を深め、「福祉活動について」ともに学びながら、子どもたちの健全な育成を見守る。 今年度は松本大学の防災士教授を迎え、「耐震」のしくみを学び、防災を交えた小さな運動会を体験	「災害が起きたとき…」をテーマに防災講座をボランティア、大学生とともに学習。昼食は非常食ご飯の試食・カレーを行い、午後は、防災ゲームとして「バケツリレー」「パン食い競争」など競技を懐かしむボランティアとともに体験した。

安曇	ふれあいの会事業	高齢者	一人暮らし高齢者で構成する「ふれあいの会」において、教室や体験等の外出をする機会をつくり、閉じこもりによる精神的不安を解消し、健康増進を図った。	参加者からは、皆さんとのお話や、食事会など楽しく交流ができて楽しかった。毎回楽しみにしているとのお声をいただいた。
	園芸ボランティア講座	高齢者	日本園芸療法普及協会会員を講師に、「園芸療法講座」を実施し、ボランティア会員の研修とふれあいの会及び安曇デイサービスセンターいいら利用者の園芸教室サポートを行った。	フラワーアレンジメントや生け花など、毎回違った内容で楽しくできたとの声が多く聞かれました。手を使うことで頭の活性化ができたとの声もありました。
	ふれあいの集い事業	高齢者	こころのケア事業として、地区内の高齢者と乗鞍保育園児、安曇地区民生児童委員、安曇地区公民館で交流会を行った。	かわいい園児と交流ができて良かった。久々に小さい子どもとお話しができて楽しかったとの声がありました。
	ふれあい会食会	高齢者	一人暮らし高齢者と地域住民との交流会を、安曇地区７町会のうち５町会で実施し、孤独感の緩和や親睦を深めた。	高齢者から大変喜ばれ、安否確認もできて良かった。新そばと会話で盛り上がり良い一日だった。引き続き今後も支援をお願いしたいとのお声をいただいた。
	地区社協だより	住民全般	地区社協だよりを発行することで、地区で行われる福祉事業を地区住民に紹介し、福祉への関心を持ってもらい、福祉のまちづくりを推進する。また、各種団体の会員募集の周知を行った。	安曇地区社協がどのような事業（取組み）を行っているかが分かり、多少なりとも関心を持つようになったとの声をいただきました。
	合唱・演奏ボランティア養成講座	高齢者	デイサービス利用者の身体的・精神的機能の向上又は回復を目的に行った。また、受講者（ボランティア活動者）は、講義と実践で専門知識を身につけスキルアップを図った。	デイサービスの利用者から、「知っている曲で、昔を思い出し懐かしく思いました。」「一緒に歌って大変楽しい時間を過ごせました。」との声をいただきました。
奈川	地区社協だより「ふれあい」発行	住民全般	地区内での事業の紹介、報告を年３回の広報誌で住民に周知し関心を持っていただこうとして発行した。	地区での事業や報告を定期的に発行することができました。

	縁側ちゃんカフェ事業	高齢者	地区内に居住する 65 歳以上の一人暮らし高齢者を対象として他地区の高齢者との交流や、地域づくりに役立てるため、実施した。	カフェ事業では、いきいき百歳体操などをした後にお茶を飲んだりして、色々な話ができて楽しかったという声が聞かれました。
梓川	配食サービス	高齢者	地区内の単身高齢者を対象にお弁当を配り季節の味覚を楽しんでいただく。お弁当は地区内業者に発注し、利用者の調査及び配達は民生児童委員に協力していただくことで地域の活性化も図る。	地区内の業者にお弁当を作っていただき、秋と春にお配りしました。「季節を感じる献立で毎回とても楽しみにしている。」という感謝のメッセージがたくさん届いています。
	地域活動協力金事業	住民全般	町会単位でサロンや地域活動・行事を開催しその活動費を助成。高齢者同士や児童、団体の交流を深めて地域の輪を広げていくもの。	各町会で地域のつながりを途絶えさせないように多くの参加者のもと様々なイベント、季節行事等を開催することができました。
	子育てサロン	乳幼児	梓川児童センターつどいの広場と共催で子育てサロンを開催。「英語であそぼう」を開催し、仲間づくりや英語に触れる機会として子育て支援を行う。 児童センターと共催で学校の長期休み（春・夏）を活用し、児童センターを利用する子どもたちに学習支援（英語教室）の実施	子どもと保護者が一緒になり、英語に触れることができる良い機会となりました。長期休みの期間も児童センターに来る地区内の多くの子どもたちに向けて講座を開き「楽しんで学習する機会」を設けることができました。
波田	デイホーム事業	高齢者	波田地区内の 24 か所で、各町内公民館を会場に、新型コロナウイルス感染防止を徹底したうえで、ボランティアの企画運営による高齢者の皆さんの「憩いの場」づくりを開催する。	昨年に引き続き、茶話会を行い住民同士の交流ができました。市立病院スタッフ、包括支援センター、運動指導士による「にこにこ講座」を開催し、健康等について新しいことを知り、体を動かすことを通じて交流を行うことができました。

	ボランティア活動支援事業	住民全般	波田ボランティア協議会運営委員会を開催し、所属する各団体が充実した活動ができるように支援する。また、ボランティア会員の要望に添った研修会を開催し、お互いの交流を深め、健康に活動できるよう支援する。	今年度は、病院や高齢者施設でのボランティア活動ができるようになりました。 また、運営委員会や研修会での交流を通じてお互いを励まし合い、学びを深めることができました。
	地域見守り支え合い事業	高齢者	地区民生児童委員協議会が行う見守り活動を支援し、地域の困りごと等の解決につなげる。	見守りが必要な一人暮らし高齢者と、直接会って見守りができるようになりました。訪問や電話を通じて連絡を取り合い、途切れることのない支援につなげることができました。
	社協だよりの発行	住民全般	波田地区社協の事業紹介、予算決算、会費、共募、日赤活動資金納入依頼、事業の実績報告や各種団体等の活動紹介など、福祉啓発のために発行して社協への関心を深める。	事業報告や募金へのお礼、ボランティアやデイホーム活動などの事業を紹介し、多くの人に地区社協についての広報を行うことができました。
	ふれあい会食会	高齢者	波田地区 24 か所で実施している「デイホーム事業」を通じて、お弁当をお渡しする。	高齢独居者の孤独化が進んでいるなか、民生児童委員の皆さんが対象家庭に訪問し、お弁当を配布しながら様子を見守り、独居者の孤独感を和らげることができました。
	地域福祉支援計画整備事業	住民全般	地域福祉を支援するために事業計画・推進調整等を行う。	地域住民の福祉活動を支援するための計画を立て、事業を円滑に運営するために必要なサポートをすることができました。

●松本市社協が全市的に実施する配分金事業

事　業　名	主な対象者	事　業　内　容	実　績
車いす貸出事業	高齢者	・車椅子の貸出事業（松本市内在住の在宅高齢者・障がい者等への貸出） ・車椅子の修理整備費、申請書用紙の印刷代等として活用	令和７年度　511 台 令和６年度　575 台 令和５年度　504 台　　（延べ台数）
地域福祉活動拠点整備事業	高齢者	地区・町会単位で行なっているサロン（通いの場づくり）への助成金	共同募金及び社協会費を財源としています。 令和７年度　350 件 6,862,036 円 （共募：3,400,000 円／会費：3,462,036 円） 令和６年度　335 件 6,546,559 円 （共募：3,409,000 円／会費：3,137,559 円） 令和５年度　310 件 5,904,342 円 （共募：3,235,000 円／会費：2,669,342 円）
福祉自動車貸出事業	障がい者	在宅の要介護高齢者や障がい者の外出、通院等で必要とする方に福祉車両を貸し出します。	令和７年度　645 台 令和６年度　533 台 令和５年度　466 台　　（延べ台数）
町会児童遊園整備事業	児童・青少年	町会が設置する児童遊園の整備事業への補助	令和７年度　７件 189,480 円 令和６年度　３件 103,990 円 令和５年度　９件 251,350 円
児童福祉推進事業	児童・青少年	地域との連携を一層に深めた地域児童福祉推進のための事業費	地域の高齢者等との交流事業に活用しました。
社会福祉事業助成金	住民全般	福祉団体等が行う全市的な福祉事業に対する助成	令和７年度　10 件 300,000 円 令和６年度　10 件 300,000 円 令和５年度　７件 210,000 円
災害見舞金	住民全般	長野県共同募金会が実施する災害援護金に加え、被災者に対し見舞金を支給	火災等で被災された方やご遺族に見舞金をお渡ししました。
社会福祉大会事業	住民全般	年、地域福祉に尽力された方を表彰し、参加者全員で地域福祉を考える機会として、松本市社会福祉大会を開催	日　時：令和７年１０月２７日（月） 会　場：キッセイ文化ホール 中ホール 参加者：約 350 人

ボランティア活動育成事業	住民全般	・ボランティア養成講座を実施し、ボランティア活動につなげる。 ・ボランティア活動者等を対象とした交流集会やありがとうの集いを開催し、ボランティア同士の交流とモチベーションの向上を図る。	松本市社協ボランティアセンターが実施する各種講座や交流会に活用しました。